

第3章 現地法人の販売調達活動と我が国との貿易

(1) 製造業現地法人の販売調達状況

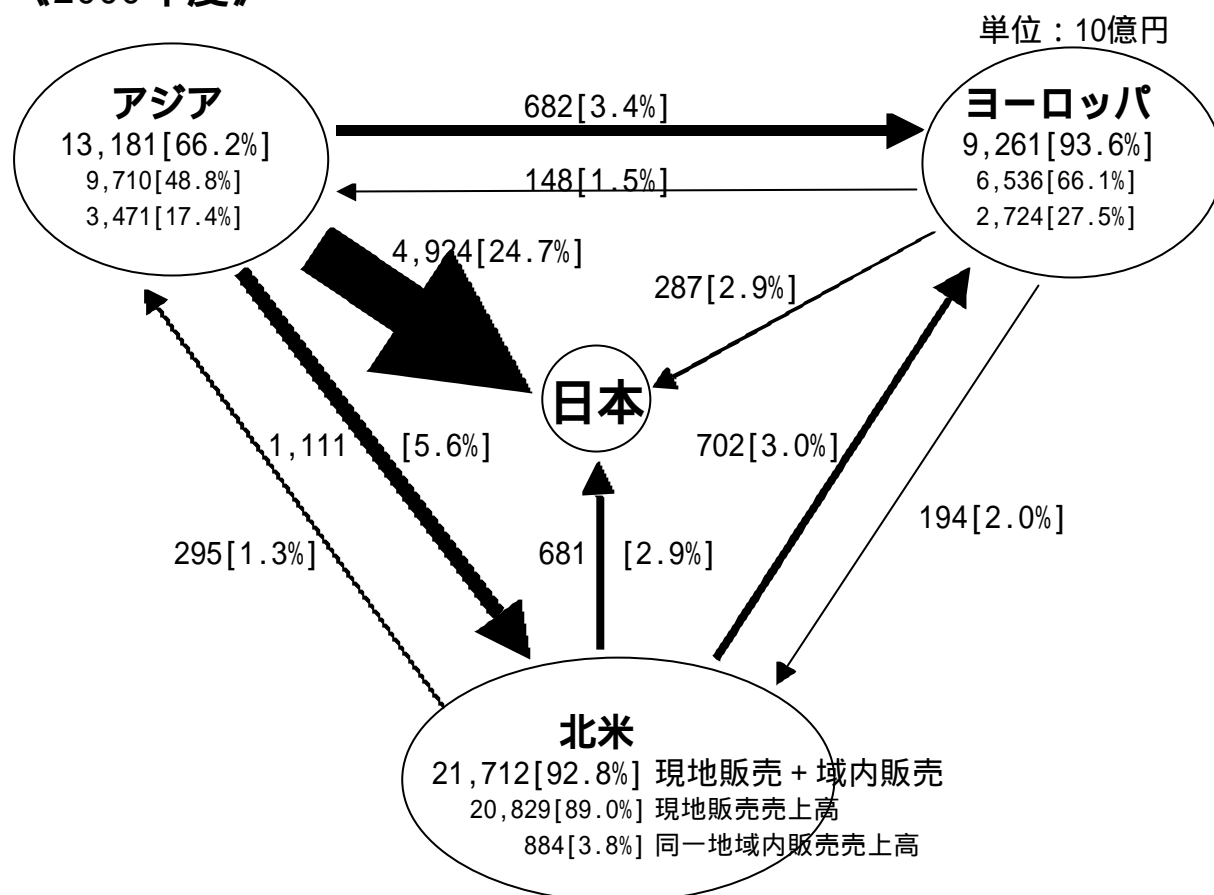
(1)-1 製造業現地法人の販売状況

輸出拠点の役割を担うアジア

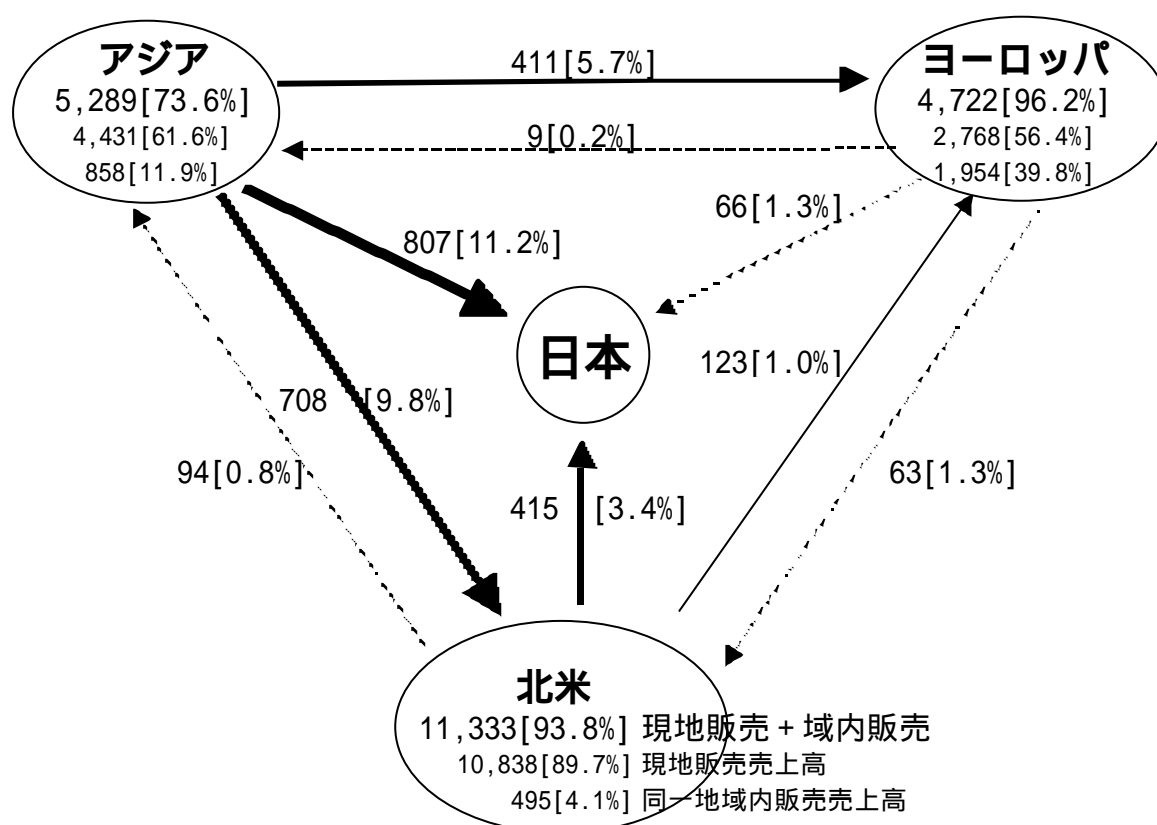
1. 2000年度の各地域の総売上に占める「現地販売＋域内販売」の比率をみると、北米、ヨーロッパ地域では9割超であり、消費地における生産傾向が続いており、アジアでは近年「現地販売＋域内販売」が約3分の2、日本への輸出が約4分の1という傾向となっている。(第3-(1)-1-1図)
2. 10年前の基本調査(90年度)と比較すると、現地販売比率はヨーロッパが増加、アジアが減少、北米がほぼ横ばいとなっている。同一地域内販売比率はアジアでは増加しているが、ヨーロッパでは減少、北米は横ばいとなっている。
3. 域外販売については、各地域とも金額ベースでは増加している。特にアジアは日本への販売を大幅に増加させており、金額で10年前の約6倍になっており、売上全体に占める販売のシェアも13.5ポイント上昇している。
4. また、ヨーロッパにおいても日本への販売比率は2倍以上となっている。しかし、北米の日本への販売は10年前と比べて金額では増加させているが比率では減少させている。

第3-(1)-1-1図 製造業現地法人 販売先別売上高の状況

《2000年度》



《1990年度》



(1)-2 製造業現地法人の調達状況

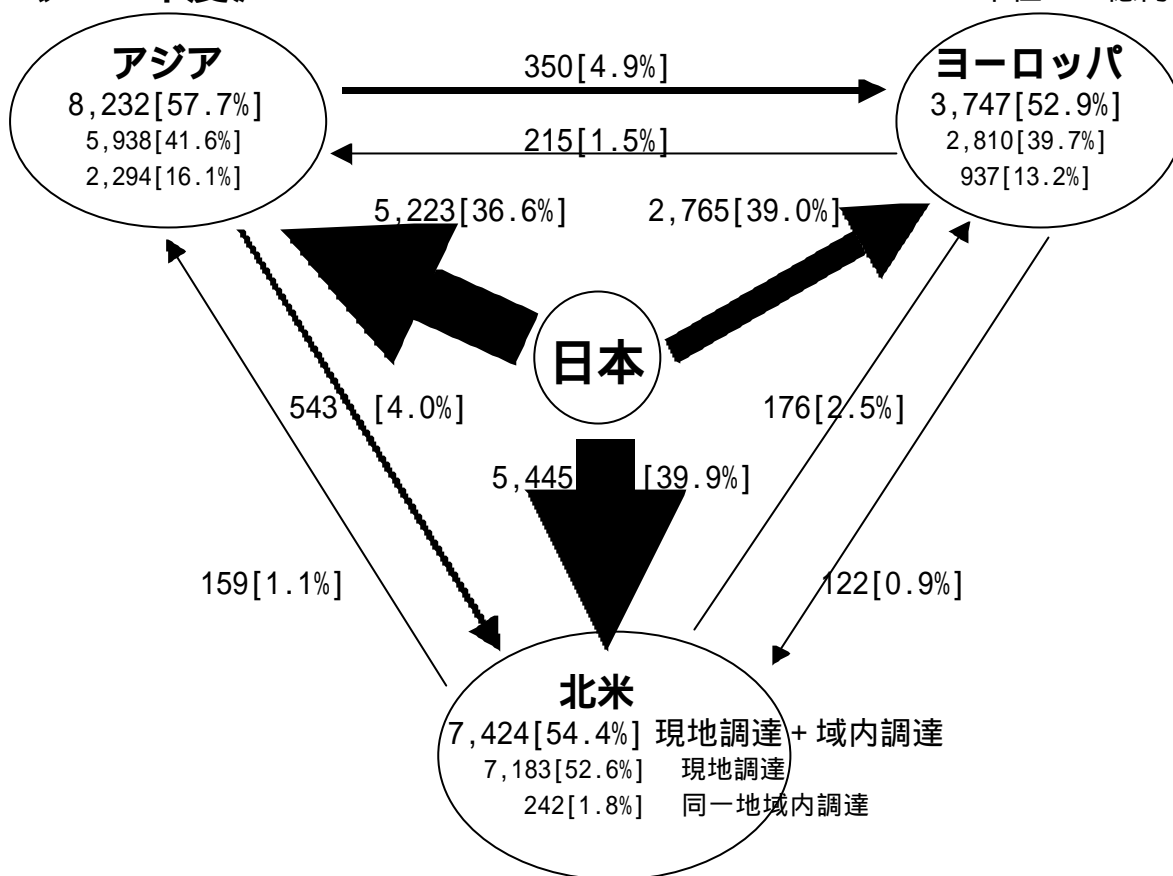
増加する域内調達

- 1 . 製造業現地法人の調達状況をみると、10年前の基本調査（90年度）と比べ、2000年度には各地域とも「現地調達 + 域内調達」率は上昇しているが、概ね50%前後と大きな変化はない。（第3 - (1) - 2 - 1図）
- 2 . 日本からの調達に関しては、北米、アジア、ヨーロッパともに10年前と比較して調達金額は増加しているものの、全調達額に占める割合は北米（51.4% 39.9%）、アジア（40.3% 36.6%）及びヨーロッパ（43.9% 39.0%）ともに減少している（第3 - (1) - 2 - 1図）。
- 3 . 同一地域内調達率は10年と比較して北米（1.0% 1.8%）、アジア（7.3% 16.1%）で増加したが、ヨーロッパ（16.9% 13.2%）は減少した。

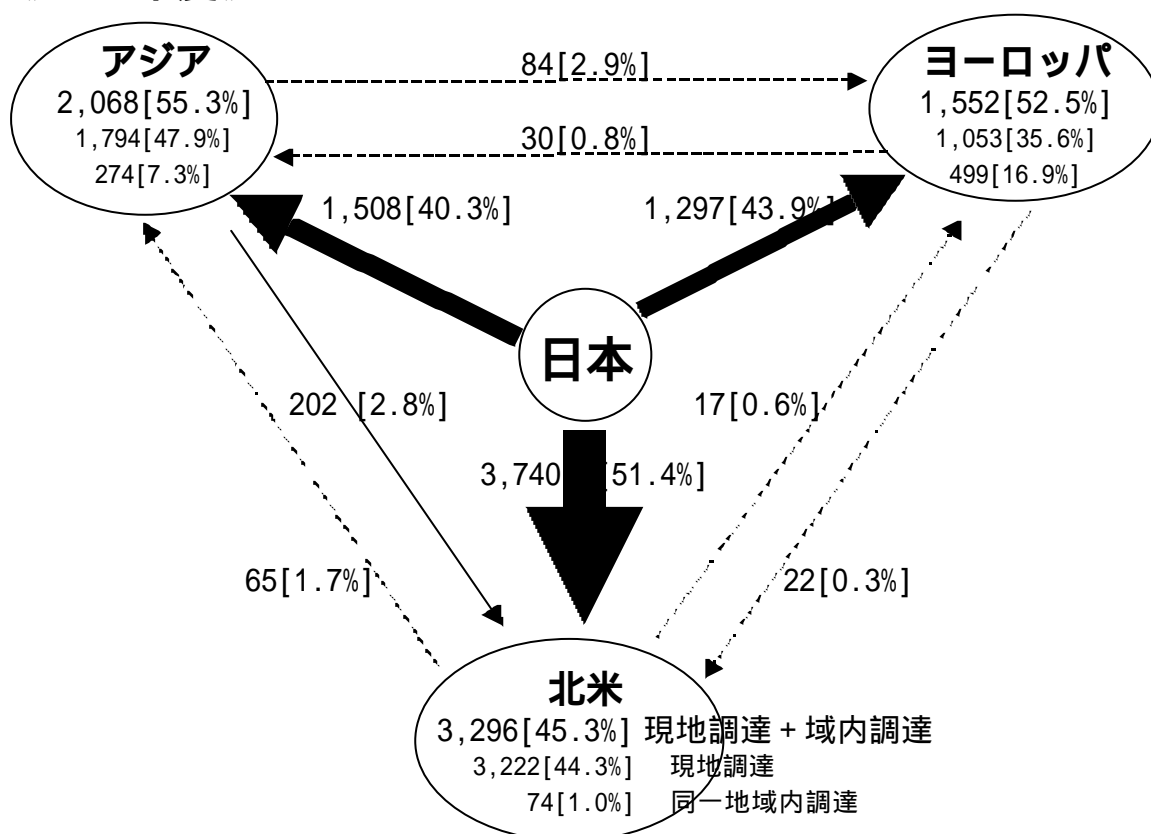
第3-(1)-2-1図 製造業現地法人 調達先別仕入高の状況

《2000年度》

単位：10億円



《1990年度》



(1)-3 アジアと我が国との製造業現地法人の販売及び調達状況

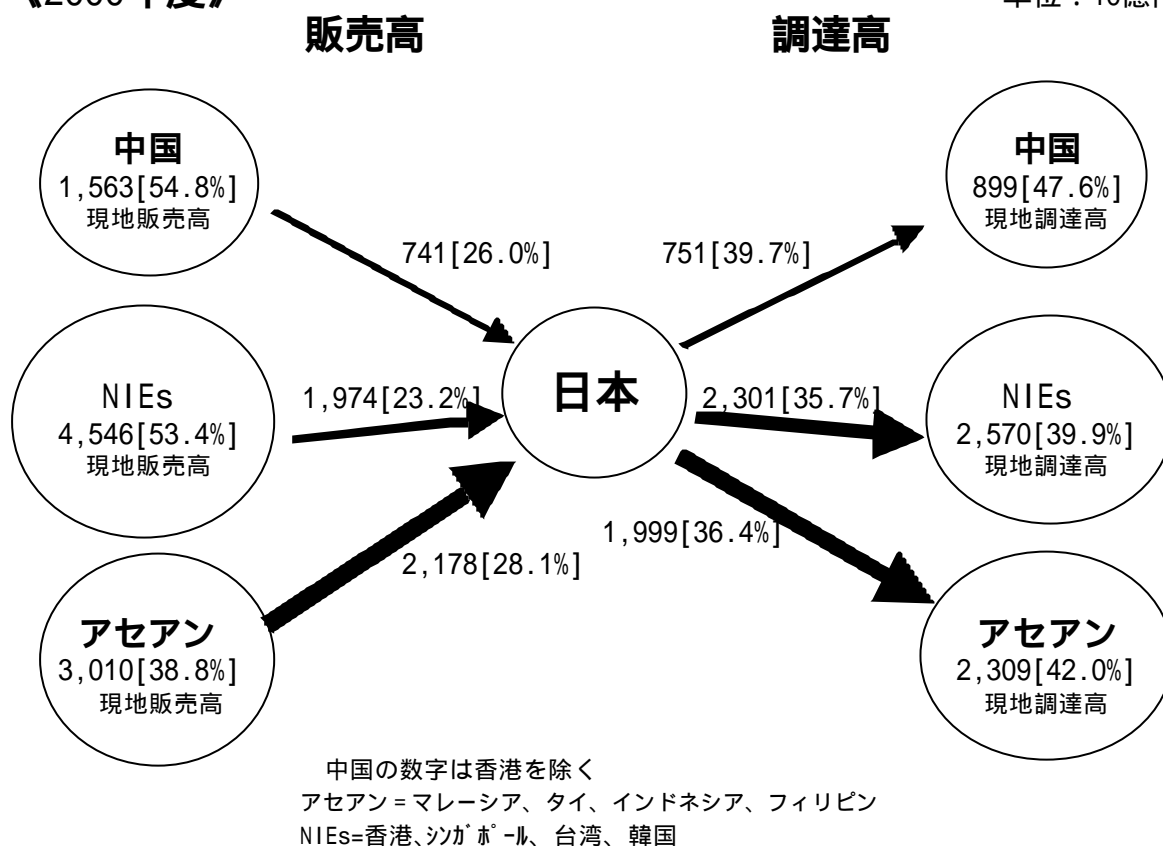
急増した中国との販売額、調達額

- 1 . 中国の製造業現地法人の我が国との販売及び調達状況をみると、4年前の基本調査(96年度)と比べ、2000年度では販売率で3.4ポイント増加、調達率は1.8ポイント減少と大きな変化は見られないが、販売額で159.6%増(2,853億円 7,407億円)、調達額で95.1%増(3,849億円 7,510億円)と急増した。
NIEsは販売額で33.6%増、調達額で2.6%増加、アセアンは販売額で26.6%増、調達額で9.3%減少となっている。(第3 - (1) - 3 - 1図)
- 2 . 現地販売比率においては、4年前と比べアセアンは大幅に減少(58.9% 38.8%)し、NIEsも(55.3% 53.4%)と減少したが、中国(53.7% 54.8%)は微増となった。
また調達率については各地域とも日本からの調達が減少した。現地調達率については、特に中国で7.7ポイント(39.9% 47.6%)増加した。

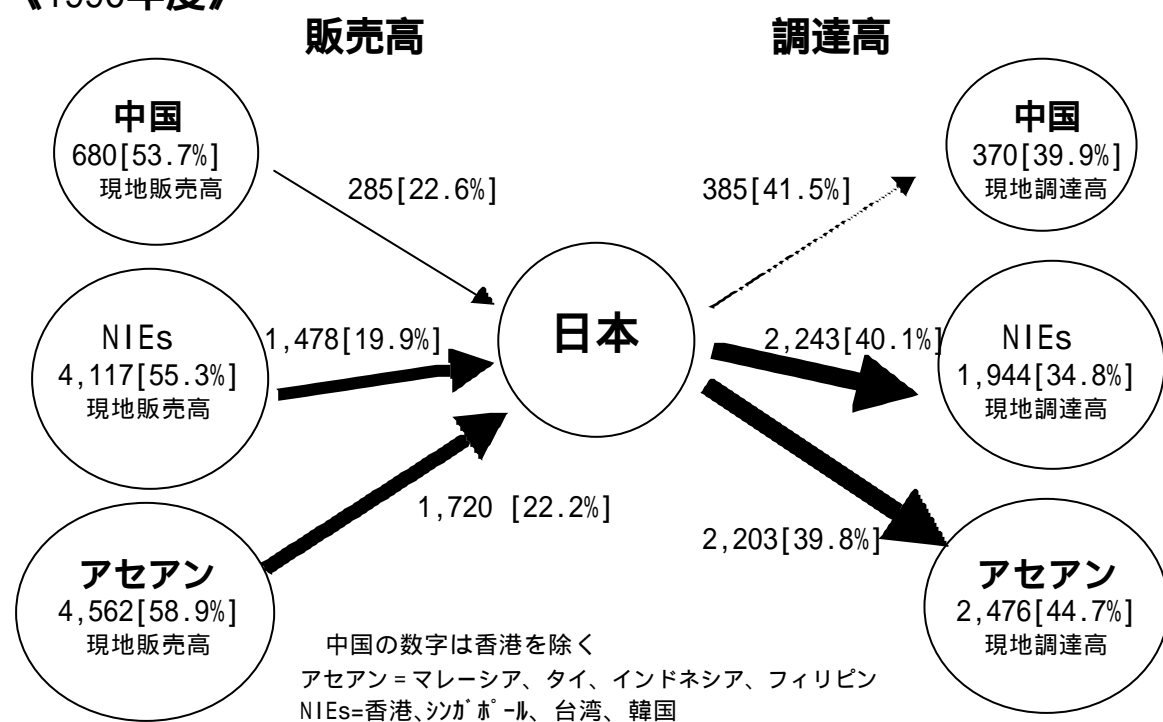
第3-(1)-3-1図 アジアと我が国との製造業現地法人販売高及び調達高の状況

《2000年度》

単位：10億円



《1996年度》



(2)-1 製造業現地法人からの逆輸入

1. 2000年度の製造業現地法人^(注)からの逆輸入額(=製造業現地法人からの日本向け輸出)は5.7兆円(前年度比16.5%増)と98年の減少から再び増加傾向に転じ、過去最高の額となった。(第3-(2)-1-1図、第3-(2)-1-1表)
逆輸入額が日本の総輸入額に占める割合は14.8%と10年前の基本調査(90年度)の3.5倍となっており、生産機能が海外にシフトしていることがうかがえる。
2. アジアからの逆輸入額は98年度に大幅に減少したものの、99年度から再び増加に転じ2000年度は前年度比21.7%増加し過去最高となった。逆輸入額の大半はアジアからのものであり、全体の80%超を占めている。(第3-(2)-1-2図)
3. 各地域の逆輸入比率(全売上高に占める日本向け輸出比率)をみても、アジアの比率の高さは際だっている。(第3-(2)-1-1表)
4. アジアではNIEs、アセアン、中国^(注)とも逆輸入額が増加した。(第3-(2)-1-4図)
5. 業種別の逆輸入額をみると、前年度と比べて電気機械の増加が大きい。
(第3-(2)-1-3図)

これら3業種については、日本への輸出額の中に、原材料の単純輸入が相当程度含まれていると考えられるためである。

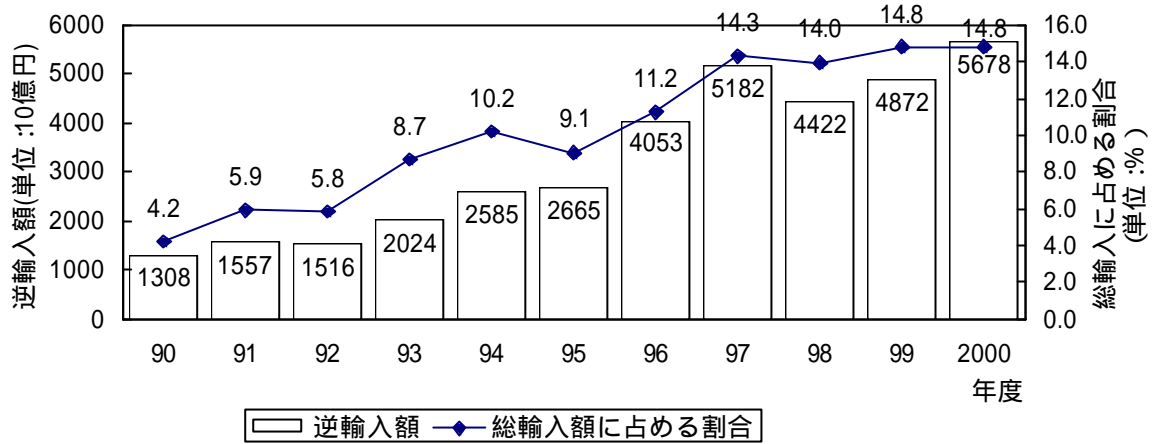
・香港は97年までNIES4に含まれていたが、1997年7月に香港は中国の一部となったが、過去の調査における統計結果との整合性をとるために、NIES3+香港、中国(香港を除く)とした。

〔単位：10億円〕

年 度		90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	2000
逆輸入額	全地域	1,308	1,557	1,516	2,024	2,585	2,665	4,053	5,182	4,422	4,872	5,678
	北米	281	284	192	334	407	295	375	426	400	597	518
	アジア	896	1,123	1,200	1,414	1,847	2,158	3,392	4,365	3,598	3,911	4,761
	ヨーロッパ	66	71	48	168	225	97	175	349	276	216	249
日本の総輸入額に占める割合		4.2%	5.9%	5.8%	8.7%	10.2%	9.1%	11.2%	14.3%	14.0%	14.8%	14.8%
逆輸入比率	全地域	5.2%	6.4%	6.4%	7.5%	8.1%	7.7%	9.0%	10.4%	9.1%	10.0%	10.5%
	北米	2.6%	2.7%	2.0%	3.0%	3.3%	2.1%	2.2%	2.1%	1.9%	2.8%	2.3%
	アジア	12.0%	14.5%	16.7%	16.3%	16.2%	18.5%	20.9%	25.2%	25.1%	24.3%	24.7%
	ヨーロッパ	1.3%	1.6%	0.9%	3.2%	3.5%	1.4%	2.0%	3.8%	2.6%	2.3%	2.6%

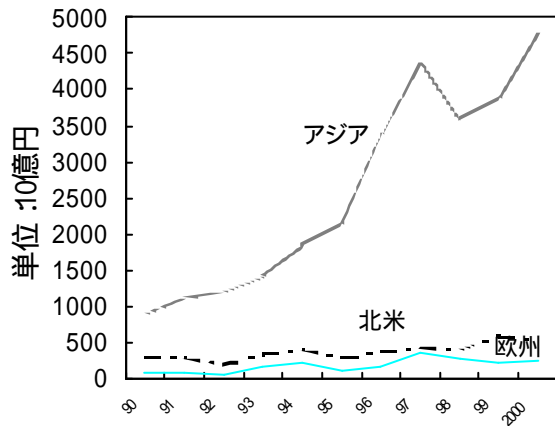
* 逆輸入比率 = 日本向け輸出額 / 全売上高

第3-(2)-1-1図
逆輸入額及びそれが日本の総輸入額に占める割合の推移

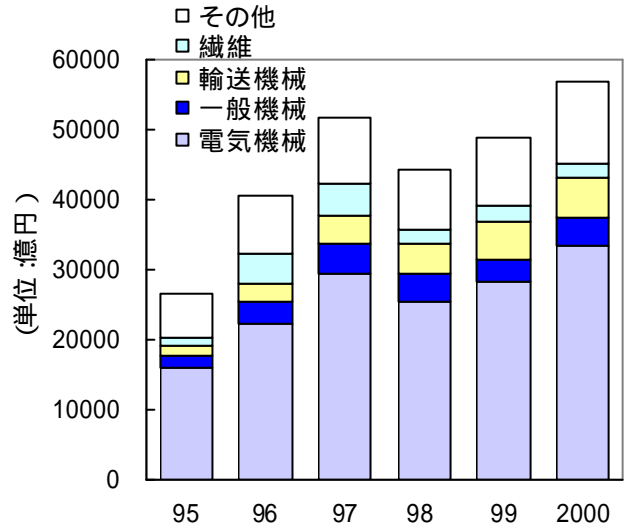


[注] 石油石炭、木材紙パ、食料品を除く製造業で集計

第3-(2)-1-2図 逆輸入額推移
(地域別)

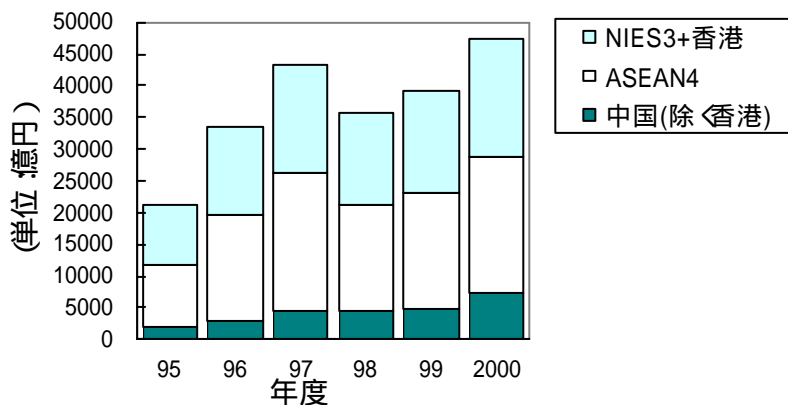


第3-(2)-1-3図 逆輸入額推移
(業種別)



[注] 石油石炭、木材紙パ、食料品を除く製造業で集計

第3-(2)-1-4図 逆輸入額推移
(アジア)



(2)-2 製造業現地法人への日本からの輸出

日本の輸出額は過去最高に

1. 2000年度における製造業現地法人への輸出額^(注)は14.2兆円と、前年度比6.2%増加した。ただし日本の総輸出額に占める中間財輸出額の割合では横ばいとなっている。(第3-(2)-2-1図、第3-(2)-2-1表)
2. 地域別金額推移では、99年度と比較してアジア向けが23.6%と大幅に増加した。北米向け7.9%減、ヨーロッパ向け4.1%増となった。(第3-(2)-2-2図)
3. 地域別比率では、北米が38%、アジア37%、ヨーロッパ19%、その他6%となっている。(第3-(2)-2-4図)
4. 日本からの調達比率^(注)をみると、99年度と比較して北米(45.6% 41.4%)、アジア(36.8% 37.5%)及びヨーロッパ(39.0% 39.8%)と北米のみが減少した。(第3-(2)-2-3図、第3-(2)-2-1表)
5. 業種別内訳では電気機械が全体の46%を占め、さらに輸送機械を合わせた2業種で全体の75%と高い割合を占めている。(第3-(2)-2-5図)

(注)・輸出額についても、逆輸入額と平仄をあわせるため、石油石炭、紙パルプ、食料品を除く製造業で集計している。

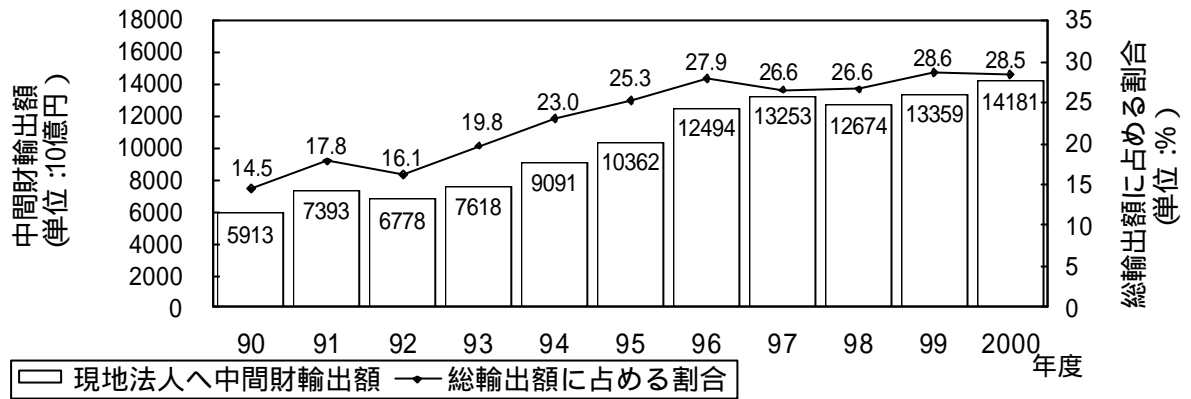
・ 調達比率 = $\frac{\text{日本からの仕入額}}{\text{現地法人の調達総額}}$

第3-(2)-2-1表 日本からの仕入額・日本からの調達比率推移(製造業：除く石油石炭、木材紙パ、食料品)

		[単位：10億円]										
年 度		90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	2000
日本からの 仕入額	全地域	5,913	7,393	6,778	7,618	9,091	10,362	12,494	13,253	12,674	13,359	14,181
	北米	3,015	3,589	2,756	3,377	3,411	3,705	4,650	5,244	5,603	5,906	5,439
	アジア	1,426	1,992	1,935	2,421	3,129	3,766	4,876	4,950	3,583	4,207	5,198
	ヨーロッパ	1,105	1,353	1,660	1,469	1,900	2,454	2,469	2,254	2,584	2,652	2,760
日本の総輸出額に占める割合		14.5%	17.8%	16.1%	19.8%	23.0%	25.3%	27.9%	26.6%	26.6%	28.6%	28.5%
日本からの 調達比率	全地域	44.5%	43.2%	41.0%	40.7%	39.0%	39.1%	39.3%	38.1%	37.6%	41.1%	39.7%
	北米	50.2%	46.7%	39.7%	42.7%	36.8%	35.1%	38.4%	38.2%	40.1%	45.6%	41.4%
	アジア	38.5%	38.4%	40.3%	41.3%	37.8%	41.9%	41.8%	40.0%	35.8%	36.8%	37.5%
	ヨーロッパ	39.6%	42.7%	44.3%	39.0%	42.9%	43.9%	38.7%	35.1%	33.9%	39.0%	39.8%

第3-(2)-2-1図

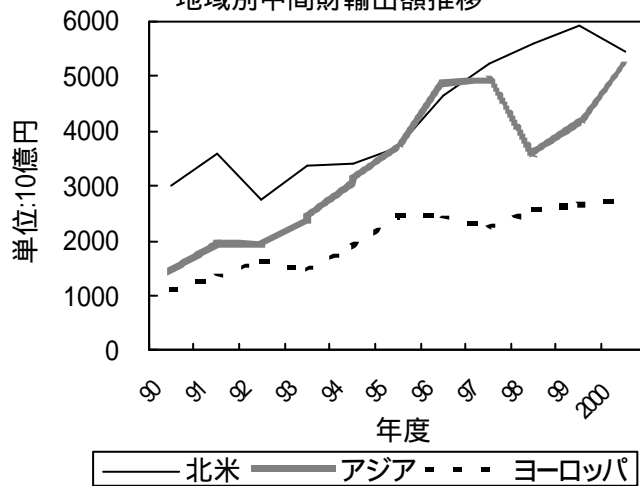
現地法人への中間財輸出額及び日本の総輸出額に占める割合の推移



[注] 石油石炭、木材紙パ、食料品を除く製造業で集計

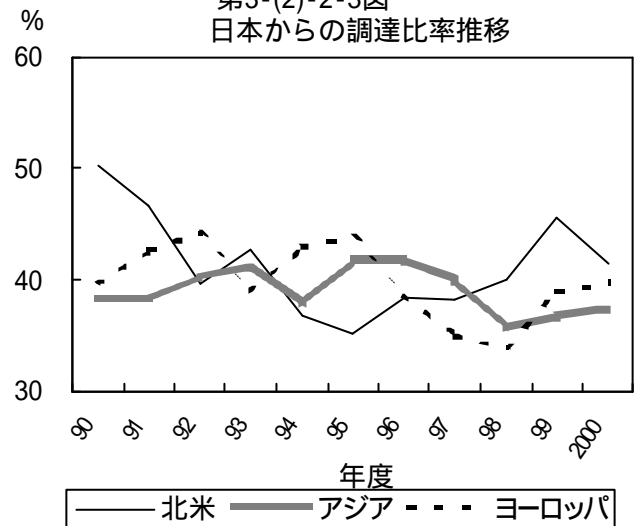
第3-(2)-2-2図

地域別中間財輸出額推移



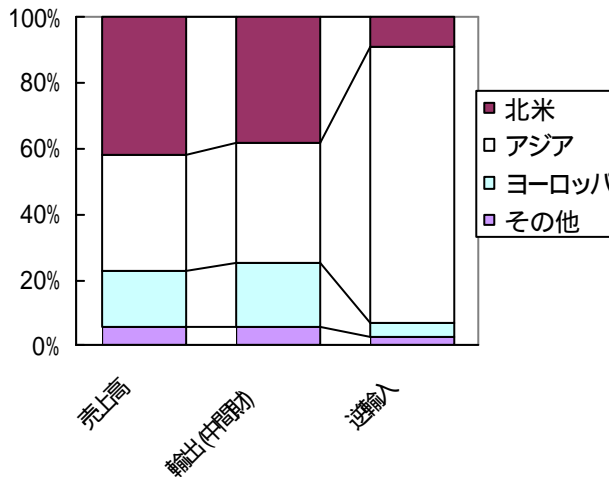
第3-(2)-2-3図

日本からの調達比率推移



第3-(2)-2-4図

地域別比率



第3-(2)-2-5図

業種別比率

